



盆恒例 競舟大会

今年からFRP(強化プラスチック)船となり、グンと漕ぎやすくなった。結果は、大泊が2年ぶりに王座を奪回。選手の皆さん、お疲れ様でした。

- 五、試験の内容
第一次試験
○教養試験(高校卒業程度)
○適性試験 ○作文試験
試験についての問い合わせ先
津奈木町総務課
電話〇九六六七八三二二
(内線二三)

人口と世帯	
8月1日現在()内は前月との比較	
人口	5,966(-4)
男	2,857(+1)
女	3,109(-5)
世帯数	1,778(+1)

試験	日	時	試験場
第一次試験	平成三年十月十三日(日)	午前八時三十分	津奈木町役場 三階大会議室

四、試験の日時及び場所
津奈木町発行の申込用紙に必要事項を記入して、前記申込先に郵送又は持参すること。

三、受験手続
津奈木町総務課 電話〇九六六七八三二二(内線二三)
(八六九一五六 熊本県北郡津奈木町大字小津奈木二二三)

二、受験資格
昭和四十三年四月二日から昭和四十九年四月一日までに生まれた者。
その他 (職員採用試験実施要領参照)

一、試験職種及び採用予定人員等
職種 採用予定数 勤務先及び職務内容
一般事務 一名程度 長部局・教育委員会事務局に勤務し、一般事務に従事する。

平成三年度津奈木町職員採用試験を次の要領で行います。
一、試験職種及び採用予定人員等
職種 採用予定数 勤務先及び職務内容
一般事務 一名程度 長部局・教育委員会事務局に勤務し、一般事務に従事する。

二、受験資格
昭和四十三年四月二日から昭和四十九年四月一日までに生まれた者。
その他 (職員採用試験実施要領参照)

三、受験手続
津奈木町総務課 電話〇九六六七八三二二(内線二三)
(八六九一五六 熊本県北郡津奈木町大字小津奈木二二三)

四、試験の日時及び場所
津奈木町発行の申込用紙に必要事項を記入して、前記申込先に郵送又は持参すること。

五、試験の内容
第一次試験
○教養試験(高校卒業程度)
○適性試験 ○作文試験
試験についての問い合わせ先
津奈木町総務課
電話〇九六六七八三二二
(内線二三)

六、試験について
津奈木町発行の申込用紙に必要事項を記入して、前記申込先に郵送又は持参すること。

七、試験について
津奈木町発行の申込用紙に必要事項を記入して、前記申込先に郵送又は持参すること。

八、試験について
津奈木町発行の申込用紙に必要事項を記入して、前記申込先に郵送又は持参すること。

九、試験について
津奈木町発行の申込用紙に必要事項を記入して、前記申込先に郵送又は持参すること。

十、試験について
津奈木町発行の申込用紙に必要事項を記入して、前記申込先に郵送又は持参すること。



結構重いんだよ、これが…。



子供みこしも威勢よく(津奈木保育園)

今年も盛り上げました
夏まつり



赤崎の玉三郎!!(赤崎校区婦人会)



いつもながら見事な演奏ぶり(津南保育園)

競舟と並んで夏の行事には欠かせないものとなった津奈木町夏まつりが去る八月四日に行われ、約三千人の参加者が会場を埋めつくして、大盛況のうちに幕を閉じました。
今年も、青年たちによるみこしで幕開け。大田黒浩一氏と元村久美さんの軽快な司会により舞鶴太鼓や津奈木保育園、津南保育園の出し物、各地区婦人会による踊りなどが披露され、参加者の目を楽しませてくれました。
来年も、より一層盛大な夏まつりを催したいものです。
また、同時に雲仙普賢岳災害募金をお願いしましたところ、一万四千七百五十六円の義援金が寄せられました。さっそく、被災者の方々に送らせて頂きました。御協力有難うございました。



大盛況の抽選会



踊り方がムツカシナ…。(総踊り)



今年は新曲「競舟」を披露(舞鶴太鼓)

おじいちゃん、おばあちゃん 元気で！ いつまでも 町内長寿番付 百傑



地区名	氏名	年齢	地区名	氏名	年齢	地区名	氏名	年齢
1 染 竹	前 田 ち エ	97	35 川 内	西 平 ツルモ	90	69 小津奈木	石 田 末 廣	87
2 日 添	竹 田 シ モ	"	36 日 添	林 田 サ ヨ	89	70 日 当	上 村 イ ネ	"
3 大 泊	佐々木 キ ノ	96	37 日 当	緒 方 洋	"	71 倉 谷	小 坂 キ ミ	"
4 "	山 本 茂 吉	95	38 "	伊 藤 サ カ	"	72 上 下 門	門 崎 タ カ	"
5 中 尾	農 中 セ ト	"	39 "	上 村 ツ ジ	"	73 染 竹	才 木 ヨ シモ	"
6 "	川 野 カ ノ	"	40 "	上 村 ス エノ	"	74 日 当	伊 藤 ミ 子	"
7 小津奈木	石 田 か つ	"	41 "	森 山 エ ジュ	"	75 平 国 下	濱 田 一 雄	"
8 日 添	吉 野 ツ ル	94	42 大 泊	新 立 ユ キ	"	76 染 竹	元 村 要 熊	"
9 桜 戸	成 田 タ ヲ	"	43 日 当	上 村 保 熙	"	77 桜 戸	吉 本 一	"
10 平 国 上	野 崎 ト メ	93	44 大 泊	椎 葉 ア ヤコ	"	78 内 野	井 上 正	"
11 古 川	芦 浦 サ キ	"	45 日 添	諫 山 サ ダヲ	"	79 古 中 尾	田 口 金 蔵	"
12 日 当	上 村 ト シ	"	46 "	諫 山 セ イ	"	80 "	齋 藤 和 人	"
13 染 竹	下 川 重 義	92	47 浜 崎	福 嶋 ミ ヲ	"	81 日 当	津々木 ハ ギ	"
14 平 国 下	平 野 ツ ルエ	"	48 古 中 尾	久 村 弘 喜	"	82 新 川	伊 藤 カ メ	"
15 日 当	森 本 チ キ	"	49 中 尾	溝 口 俊 朗	88	83 古 中 尾	黒 田 米 満	"
16 日 添	林 田 篤	"	50 上 下 門	田 口 ミ チエ	"	84 上 下 門	荒 川 キ ヲ	"
17 日 当	岩 崎 恵 吉	91	51 "	竹 田 モ サ	"	85 内 野	齋 藤 力	"
18 古 中 尾	福 島 義 敏	"	52 日 当	森 山 友 喜	"	86 大 泊	新 立 シ ズ	"
19 小津奈木	本 春 初 エ	"	53 日 添	佐々木 未 任	"	87 福 浦	福 田 タ ヲ	"
20 大 泊	新 立 次 義	"	54 "	林 田 ツ ネ	"	88 大 泊	柳 迫 ワ リ	86
21 川 内	北 岡 菊 郎	"	55 平 国 下	野 崎 安 行	"	89 新 川	西 川 三 好	"
22 染 竹	岡 松 壮	"	56 古 川	山 本 マ ジュ	"	90 中 尾	農 添 シ メ	"
23 日 当	千々岩 フ サノ	90	57 竹 中	山 崎 エ ヲ	"	91 日 当	森 本 権 八	"
24 大 泊	柳 迫 シ ズ	"	58 中 尾	川 野 浩	"	92 "	岩 崎 津 熊	"
25 平 国 上	濱 田 清 吉	"	59 平 国 下	西 オ シエ	"	93 日 添	諫 山 リ キ	"
26 浜 崎	林 進	"	60 日 当	宮 嶋 ト シ	"	94 "	諫 山 マ サヨ	"
27 平 国 上	和 田 セ キ	"	61 染 竹	鶴 山 シ ナ	"	95 染 竹	岡 松 カ キ	"
28 古 中 尾	澤 井 ト モエ	"	62 中 尾	鳥 居 保	"	96 竹 中	松 永 諭	"
29 中 尾	山 口 チ フ	"	63 日 当	開 田 久 次郎	"	97 染 竹	山 口 ツ キ	"
30 日 添	吉 野 ス エノ	"	64 平 国 下	村 上 末 太	"	98 古 川	山 本 正 喜	"
31 古 川	西 川 渡	"	65 平 国 上	村 上 モ ヨ	"	99 古 中 尾	山 本 軍 喜	"
32 平 国 上	長 濱 ツ ヨ	"	66 上 下 門	荒 川 亭 藏	"	100 福 浦	福 山 明	"
33 日 当	開 田 ミ ツヲ	"	67 平 国 下	鬼 塚 タ ケヲ	"			
34 大 泊	柳 迫 ト メヲ	"	68 中 尾	緒 方 孝 行	"			

春作メロン(瓜類の部)で熊本県表彰

浜崎の前坂 隆さん、ミエ子さん夫妻

本町では、このところ園芸作物の栽培が盛んに行われていますが、浜崎地区の前坂隆さん、ミエ子さん夫妻が、平成二年度熊本県青果物消費拡大協議会主催による品質向上優秀農家コンクールで、このほど表彰を受けられました。

「秀品率がよかったこと、反収が多かったことが評価されたと思います。」
「二反五畝で春と秋に作っています。昼屋もしながらです。仕事が重なった時などは深夜の二時とか三時頃まで昼作業にかかっていますので、結構大変です。」

副賞で先進地視察に行かれたそうです。

とができれば、津奈木の農業はまだまだ伸びると思います。」
インタビュアーにお伺いした時、ちょうどししとうの仕分け作業をしておられたご夫妻。豊屋さんと農業とで大変でしょうけど、さらによい作物ができるよう頑張ってください。

9303イベント「彫刻浪漫」 クロスカントリー参加者募集!

走ろかい 登ろかい
ブロンズと重盤岩
クロスカントリー

大会期日 平成3年11月24日

抽せん会
ケアム島へ
行こう!

コースのご案内

19-ト-コース

主 催 津奈木町・9303イベント実行委員会

高齢者対策事業 お年寄りに給食サービス

現在、農協婦人部では、七十才以上一人暮らし老人に対する給食サービスを行っています。当社会福祉協議会でも、高齢者対策事業の一環として資金を援助しています。

現在社会福祉協議会では、資金援助の他、各事業等に積極的

に活動しようと考えています。今、行っている弁当作りも、

回数を増していきたいと思っ



赤崎駐在所が 併合

長い間、福浜・大泊地区の治安を守ってきた赤崎警察官駐在所が、八月三十日付けで岩城駐在所に併合されました。赤崎駐在所は、昭和二十一年設立、昭和五十一年に現在の場所に設置されました。今の入船一さんが歴代二十五代目、四十五年間の歴史に一応のピリオドが打たれました。

福浜・大泊地区の治安は今後岩城駐在所が取り扱うこととなります。津奈木町内には、これから岩城駐在所の一方所となり、ミニパトは岩城駐在所が運用し町内の治安に当たります。



とっていけないのは 鯉だけではありません！

—— 津奈木川の禁漁区域 ——

毎年、商工会青年部の協力で保育園、幼稚園の園児たちが津奈木川に放流している鯉たちも環境がよいのかずいぶん大きくなっているのを見かけることができます。初夏ともなるとアユたちも上がってくるようになりまし。

広報五月号でもお知らせしました通り、町中橋から上、竹中橋までと堀手橋までは禁漁区となっており、しかし、広報不足のせいか、鯉はとらなくともアユやフナを捕獲する人が後を絶たないという話があります。園児たちも、鯉の成長を楽しみにしています。もし乱獲している人を見かけたら注意して下さい。御協力をお願い致します。

鮎もフナも、とってはいけないのです。



江戸時代のかわら版

津奈木町誌編集室

二枚の絵図から

その場所を示して、千代塚から登りきった所に茶店と駕籠所があった。山番小屋は茶店を過ぎて湯浦へ下る手前の左側に建てられることになった。設計図によると八間に三間の二戸建てである。ここに茶店があったと錯覚したのが間違いのもとであった。

絵図にある茶店からなら、旅人も島津侯も、天気がよければ獅子島まで見渡せたであろう。絵図は、どんなに精緻な文章よりも多くの情報を語ってくれるものだ。



鳥居家蔵「薩摩往還絵図」部分

津奈木太郎峠の頂上に、島津の殿様のお駕籠を据える場所があったことは、諸記録に見えて

温泉を引き 続き掘削

今年の一月に始めました温泉掘削が、七月三十一日に当初の計画深度七百メートルに達しました。しかし、地下での温度が三十三度と低いので、さらに千メートルまで掘り下げることにしました。

一昨年の空中探査によれば、八百メートルで四十三度の温泉が出るのではないかと予想されたので、うまくいけば千メートル以内で温泉が出るのではないかと考えられます。

安政三年(一八五六)、三太郎と湯浦から佐敷へ抜ける湯治峠の四ヶ所と、佐敷から人吉への求麻往還にある角割峠に山番小屋が建てられることになった。この申請書に見取図が添えられていて、疑うまでもない程ズバリ



永青文庫蔵「津奈木太郎峠御山番小屋建方絵図面」

わっかもんほっだしもん

野崎 小百合さん(平国上)
S41. 8. 20生B型 熊本中央信用金庫
津奈木支店



走りまわっています。
— 今やりたいこと —
湯布院あたりへ友達と一泊り旅行したいですね。
— 理想の男性は —
動物好きのやさしい人。
— 結婚はいつまで —
いい人がいたらすぐにでも。
— 青春とは —
人生の中で一番輝いているとき。
— 町で一番好きなところ —
天草の夕日を臨める平国の海岸線。
— 町への要望を —
岩城湯浦線の早期拡張をお願いします。

INFORMATION

暮らしの情報

衛生係より

胃集団検診

今年九月二十五日から十月六日まで胃集団検診を実施します。詳しい日程が決まり次第、個人通知をします。

日本人の胃がんの特色は胃がんが圧倒的に多いことです。しかし、最近では減少傾向にあります。これは、検診が役立っているようです。検診では早期がんが発見される率が高く、早期がんのうちに治療を受ければ治る率も高くなります。胃がんは男女

税務署より

最近、パートタイムで働く奥さまが多くなっています。そこで気になるのがパート収入と税金の関係ですが、年収が一定の金額を超えると、夫の所得から配偶者控除が受けられなくなったり、奥さま自身にも税金

福祉係より

児童扶養手当について

児童扶養手当は、次の要件に該当する十八歳未満の児童を監護する母、又は養育する方に支給されます。

(支給要件)

- イ、父母が婚姻を解消した児童
- ロ、父が死亡した児童
- ハ、父が重度の障害の状態にある児童
- ニ、父の生死が明らかでない児童
- ホ、父から引き続き一年以上遺棄されている児童
- ヘ、父が法令により一年以上拘禁されている児童
- ト、母が婚姻によらないで懐胎した児童(父から認知された児童を除く)

また、パートによる年収が百万円を超えても、百三十五万円未満であれば、一定の要件のもとに、配偶者控除が受けられます。

なお、内職や保険外交等による収入については、雑所得又は事業所得として計算することになります。パート収入と税金についてのお尋ねは、最寄りの税務所、税務相談室まで。

農業委員会

農地の転用は知事の許可が必要です

農地は農業の基礎であり、国民食糧の生産に大切な資源です。農地を宅地・資材置場・山林など農地以外の目的に利用する時は、たとえ自分の農地であっても県知事又は農林水産大臣の許可を受けなければなりません。許可を受けずに農地を転用すると農地法により罰則を受けることはもちろん、周りの農地にも大きな迷惑をかけます。

水俣署より

農地を農地以外に利用する時は事前に農業委員会に相談して下さい。

熊本県警では、身元不明死体の身元確認及び家出人、特に凶悪犯罪の被害者となっているおそれのある「特異家出人」の発見・保護に取り組むことになり、九月中旬に「家出人をさがす移動相談所」を開設し、各種相談に応じることにしました。

次の日程で県警本部から係員が出張して、移動相談所を開設しますので御利用下さい。

開設場所	開設日時	区域
人吉署	九月十日(金) 十時～十六時	人吉・多良木
八代署	九月十七日(金) 十時～十六時	八代・宮原・芦北・水俣

九月九日は救急の日

救急医療及び救急業務に対する、国民の正しい理解と認識を深めるため、九月九日は「救急の日」と定められています。水俣市消防組合では「救急の日」の行事として、水俣市市北郡医師会の協力を得て次の行事を行います。

住民多数のご参加をお願いします。

一、日時

小学校に ベースを寄贈

津奈木町商工会(野崎一孝会長)より町内の各小学校に、野球用のベース一式をそれぞれ寄贈頂きました。誠に有難うございました。

「芳志お礼」

右のかたがたから町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封を寄附くださいました。この寄附金はご意志に添い有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

(敬称略)